

3 西部地域

地域の誘導方向

■位置づけと課題

○位置づけ：

本市西部の交通の要衝にあり、港湾地域を中心とした工業・流通の産業拠点地域、松永駅周辺を中心とした生活拠点地域、内陸部の農業集落地域などから成る地域

また、大学を中心とした学園地域の形成が進み、多くの交流人口を抱える地域

○主要課題

1. 港湾機能の強化，港湾背後地の計画的整備
2. 松永駅周辺地区の魅力創出，生活サービス機能の充実
3. 福山大学との連携による魅力ある学園地域づくり，地域産業の活性化
4. 住工混在地区，密集住宅地における生活環境の改善
5. 既存集落地の活力維持と生活環境の向上
6. 尾道市街地や北部地域との連携・交通軸の強化
7. 生活道路網整備による地区内移動の円滑化
8. 松永駅の交通結節機能の強化，交通バリアフリーの整備拡充
9. 広域的機能を持つ都市基幹公園の配置，公園不足地区への整備
10. 水と緑のネットワークの形成（松永クリークの有効活用）
11. 水害や高潮による浸水に対する安全性の向上
12. 下水道の処理区域の拡大
13. 住民との協働による地域防災・防犯力の一層の向上

■目標とテーマ

○テーマ：

「学園地域と港湾機能・交通拠点機能を生かした産業拠点が融合する，活力に満ちた地域づくり」

○目標：

重要港湾尾道糸崎港機織地区の整備などにより、港湾機能や広域交通機能を生かした産業拠点の形成を図ります。また、学園地域として、若者の定住を促進する住宅供給の促進や生活サービス機能の集積・充実を促進します。

伝統のある木工産業の産業観光を促進するとともに、松永クリークの活用などによって快適な居住環境の創出と交流人口の拡大を図ります。

まちづくりの方針

■土地利用の方針

- ① 交通機能の要衝地としての特性を生かしながら、工業・商業・住宅・農地のバランスのとれた市街地形成を図ります。
- ② 地域の商業・業務・サービス・住宅などの既存集積のある松永駅周辺地区については、地域拠点として生活サービス機能の充実を図り、複合的な土地利用を誘導します。
- ③ 松永地区は、港湾を生かした工業・流通業務機能の集積と充実を図り、産業拠点の形成を図ります。
- ④ 工場の集約配置や地区計画制度の活用などを促進し、住工混在地区における土地利用の純化や生活環境の保全を図ります。
- ⑤ 東村地区、本郷地区、金江地区、藤江地区などの農業振興地域については、開発許可制度の適切な運用により、都市的な土地利用の拡散を防止し、優良な農地の保全に努めます。併せて、地区計画制度などを活用し、既存集落地での活力と生活環境の向上を図ります。

■施設整備の方針**<道路・交通>**

- ① 松永道路、赤坂バイパスの4車線化や一般県道松永新市線の整備により、交通流動の円滑化を促し、物流基盤の強化や都市間交流の促進、拠点間の連携強化を図ります。
- ② 港湾地域と尾道市街地との連絡を強化するため、都市計画道路山波南松永線の整備を推進します。また、JR 山陽本線により分断された南北地区を結ぶ都市計画道路松永港本郷線の整備や生活道路の充実によって、地域内における交通処理の円滑化を図ります。
- ③ 市街地にある狭あいな道路については、歩行者の安全確保や緊急車両等の円滑な通行に配慮し、計画的な道路の整備を進めます。
- ④ 生活バスについては、ゾーンバスシステムの導入を促進し、地域特性に応じたバス運行による利便性の向上を図ります。
- ⑤ 松永駅については、駅舎のバリアフリー化などを促進し、ターミナル機能の強化、利便性の向上を図ります。

<公園・緑地>

- ① 広域的機能を有する都市基幹公園の整備を進めるとともに、街区公園など身近に利用できる公園の整備に努めます。
- ② 既存の老朽化した公園については、施設の充実やバリアフリー化など、計画的な再整備を進めます。

<河川・海岸>

- ① 河川改修や水路の整備、流域の保水機能や遊水機能を高めるなど、総合的な水害防止対策を進めます。
- ② 羽原川の整備や海岸保全施設の改良などを進め、高潮などによる安全性の向上を図ります。

<供給処理施設>

- ① 安全で良質な水の安定給水のために、老朽

化した水道管の更新を進めます。

- ② 公共下水道の計画的な整備を進め、処理区域の拡大を図ります。
- ③ 公共水域に放流される汚濁負荷量の削減に対応するため、下水処理区域の拡大に合わせて松永浄化センターの整備を進めます。
- ④ 市街地の浸水安全度を高めるため、機織ポンプ場の整備を進めます。

<その他>

- ① 重要港湾尾道糸崎港機織地区については、西日本有数の木材取扱港として、大型岸壁や臨港道路山波松永線など港湾機能の整備・拡充を図ります。
- ② 老朽化した市営住宅については、多様な居住者層に対応しつつ、計画的な整備を進めます。
- ③ 集落地については、集落道路整備や排水路整備など生活基盤施設の整備に努め、生活環境の向上を図ります。

■地域環境の保全・整備の方針

- ① 市街地周辺に残る良好な樹林地や優良な農地については、その保全に努めます。
- ② 港湾、クリークによって創出される水辺環境の保全を図るとともに、周辺水域の浄化を推進します。
- ③ 大気や水質などの環境監視、発生源となる工場や事業所などへの指導を的確に行うことにより、地域環境の保全を図ります。

■都市景観形成の方針

- ① 松永駅周辺地区については、観光資源である日本はきもの博物館及び日本郷土玩具博物館があることから、これらの施設を核として周辺環境と一体となる良好なまち並み景観の創出を図ります。
- ② 港湾地域における工業・流通・業務地区周辺については、道路緑化や公共用地緑化及び民間施設内緑化を推進し、市街地周辺の緑や港湾・クリークなどの水辺と調和した景観形成を図ります。

③ 快適で美しく、潤いのある市街地景観を形成するため、市民との協働によるルールづくりを進めていきます。

■人にやさしい都市づくりの方針

① 誰もが安全で快適な生活を送ることのできる地域社会を実現するため、ユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、公共施設のバリアフリー化などを推進します。

② 特に、松永駅周辺などについては、交通施設や歩行者空間のバリアフリー化を促進します。

■安心・安全な都市づくりの方針

① 災害時の拠点施設や避難所となる公共施設の耐震改修を計画的に行います。また、避難や緊急輸送のために必要な道路・橋りょう・港湾施設についても、計画的な維持補修により、安全性を確保します。

② 上下水道などのライフラインの耐震化や消防水利等の災害応急対策施設の整備・耐震化を図ります。

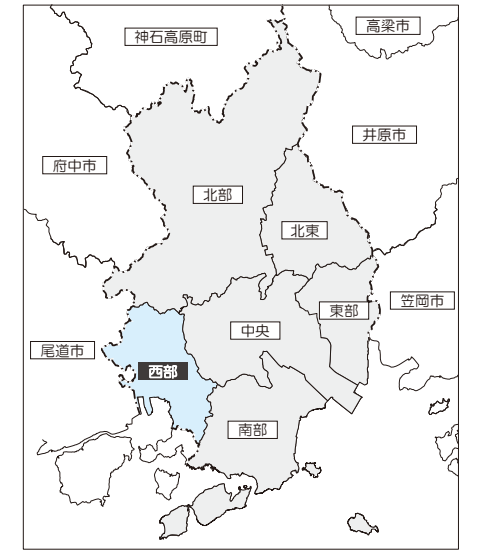
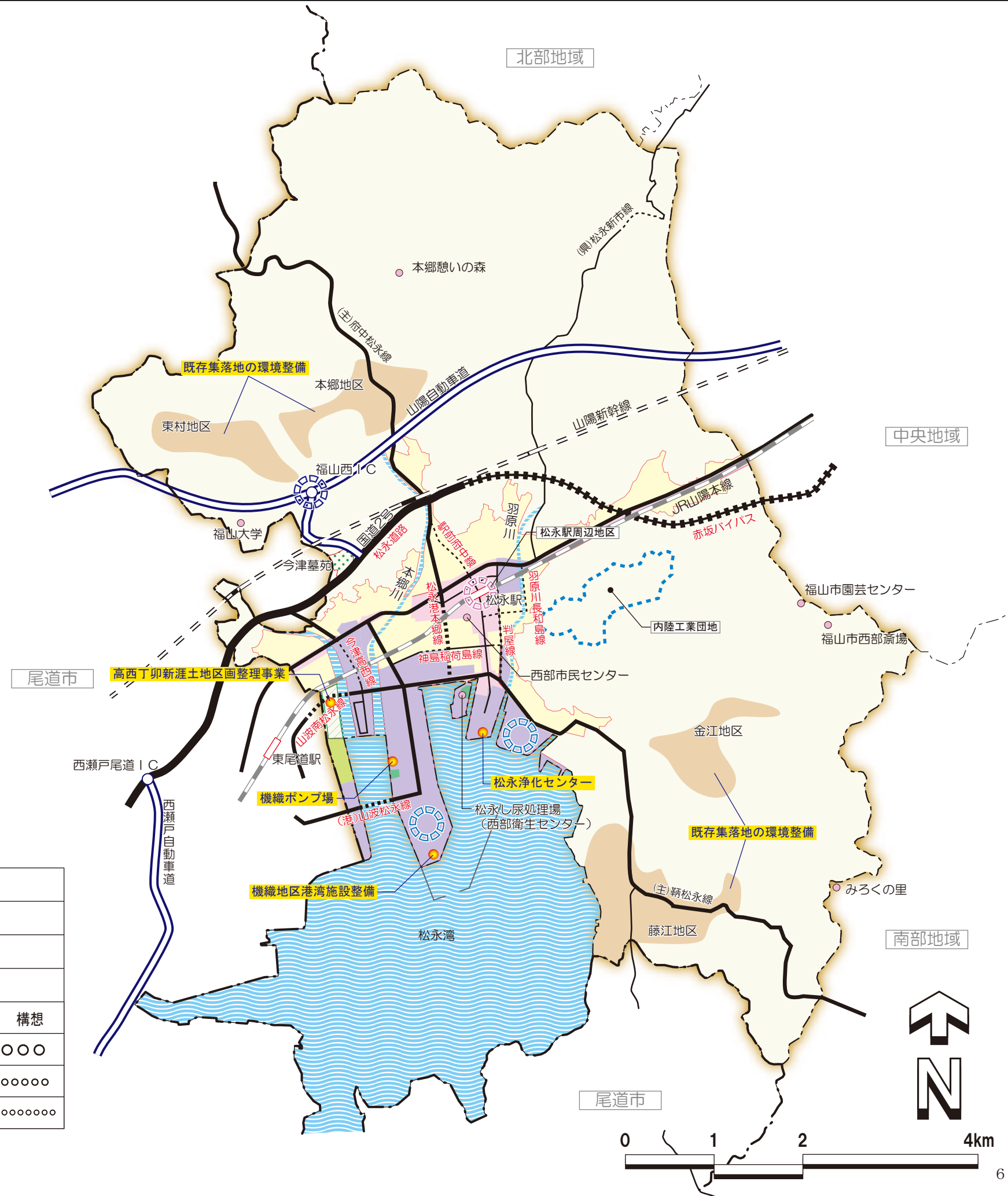
③ 住宅・宅地の安全性を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業をはじめとする土砂災害や水害防止対策を進めます。

④ 建築物が密集し、火災の延焼する危険性の高い密集市街地については、防火・準防火地域の指定を検討するとともに、建築物の耐震化を促進するなど災害に強いまちづくりを進めます。

⑤ 地域の防災・防犯力の一層の向上に向けて、地域や関係団体と緊密な連携・協力体制を整えるとともに、防犯灯や見通しのよい公園整備など、犯罪が起こりにくい安心・安全な環境の整備に努めます。

■ 西部地域の開発・保全・整備方針チャート

開発・保全・整備					
種類	種別	開発・保全・整備事業	整備時期		
			中期	長期	
開発	市街地開発事業	○高西丁卯新涯土地区画整理事業		○	
		○内陸工業団地		○	
保全	水系	○羽原川	○		
整備	道路等	○赤坂バイパス	○	○	
		○松永道路	○		
		○松永港本郷線	○		
		○山波南松永線		○	
		○駅前府中線	○		
		○今津高西線	○	○	
		○神島稲荷島線		○	
		○羽原川長和島線		○	
		○判屋線		○	
		○(港)山波松永線	○		
		施設等	○機織地区港湾施設整備	○	○
			○松永浄化センター	○	○
			○都市基幹公園整備	○	○
			○機織ポンプ場	○	



■ 土地利用凡例

	高密度な商業・業務系施設と都市型住宅などが複合した土地利用の誘導を図る地域
	商業・業務系施設と都市型住宅などが共存した土地利用の誘導を図る地域
	商業・サービスを補完しながら利便性の高い住宅地形成を図る地域
	良好な居住環境の住宅地形成を図る地域
	主として産業活動(工業・流通など)の利便性を図る地域
	産業活動を中心とした拠点形成を図る地域
	大規模既存集落
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市街化調整区域
	市街化区域
	都市計画区域外
	河川・海

■ 拠点凡例

	都心地区
	地域拠点
	地区拠点
	産業拠点
	余暇活動拠点
	広域交通拠点

■ 道路・鉄道凡例

	山陽新幹線			
	在来鉄道(山陽本線)			
	高速道路(山陽自動車道)			
	整備済	暫定供用	未整備	構想
主要幹線道路				
幹線道路				
補助幹線道路				